

記載例

年 月 日

（宛先） 桐生市長

（申請者） 事業所所在地 **桐生市織姫町1-1**
 事業所名 **桐生〇〇株式会社**
 代表者名 **桐生 太郎**
 電話番号 **46-1111**
 業 種 **飲食店**

※個人事業主の場合は、以下に住民票の住所地を記載してください。

住 所

桐生市新型コロナウイルス対策 SDGs 推進型事業者応援補助金交付申請書

補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

| | |
|----------------|---|
| (1) 事業所 | <p>※ 事業を実施する事業所(店舗、工場、事務所等)について記載してください。 ※ 対象となる事業所が複数ある場合は、全て記載してください。</p> <p>所在地： <u>桐生市織姫町1-1</u></p> <p>名 称： <u>レストラン〇〇</u></p> <p>【ストップコロナ!対策認定制度】該当するものにチェック☑してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 認定店 <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定 <input type="checkbox"/> 対象外</p> |
| (2) 補助を希望する事業の | <p>※ 実施する事業を選択し、チェック☑してください。 ※ 両事業の併用も可能ですが、その場合の補助上限は合計で200万円となります。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ウィズコロナ対応事業（補助上限30万円） 実施する内容を「(5-1)事業内容」に記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> SDGs推進設備等導入事業（補助上限200万円） 実施する内容を「(5-2)事業内容」に記載してください。</p> |
| (3) 補助金申請額 | <p>※ 経費内訳書のH欄の金額を記入してください。</p> <p style="text-align: center;"><u>300,000</u> 円</p> |
| (4) 事業の実施期間 | <p>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>【注意】令和3年4月1日以降に発注したものが対象となりますので、補助金申請前に発生した経費がある場合は、最初の発注日を事業開始日としてください。 ・事業終了日は事業完了予定日を記入してください。なお、実績報告書は、事業完了後30日以内又は令和4年2月28日のいずれか早い日までに提出してください。</p> |

いずれかにチェックしてください。

申請する事業にチェックしてください。
 （併用する場合は、両方にチェック）

実施済のものは購入日等を記載してください。
 実施前のおおよその予定で構いません。

(5-1) 申請概要【ウィズコロナ対応事業】

● 取組の内容

※ リーフレット「2 補助対象経費の具体例」を参考にして、取組内容を簡潔に記載するとともに、以下の「活用の方向性」の欄にあてはまる番号を（ ）で記載してください。

- ① 3密・接触を減らす対策 ② 感染予防・拡大防止対策

記入例) 自動ドアの導入 (①) 、 空気清浄機の設置 (②)

- ・
- ・
- ・
- ・

記入例を参考に、実施する取組内容を簡潔に記載してください。

実施する取組が、SDGsのどの目標に繋がるかチェックしてください。

※ リーフレットに掲載する4つの可能な開発目標（SDGs）の内、該当する取組にチェック☑してください。

- 目標 8 目標 9 目標 11 目標 12

● 取組の目的等

※ 取組の目的等について、具体的に記載してください。

記入例) コロナ禍の中で従業員の健康的な労働環境を保全するために、〇〇〇を購入し、感染予防対策の強化を図る。

記入例を参考に、実施する取組の目的を分かり易く記載してください。

● 取組により期待される効果

実施する取組により期待される（得られる）効果を分かり易く記載してください。

例) 〇〇を設置することで、〇〇の接触が減り感染防止対策が強化され、コロナ禍での来店者増加が見込める。

● 令和2年度「桐生市新しい生活様式導入支援補助金【安心空間創出事業】」の活用状況

※ 同補助金の交付を受けた場合は、その事業内容や購入品等について記載してください。（交付を受けた場合のみ記載）

※ 同補助金で購入した備品と同じものの購入や、同じ箇所の改修等は交付対象外となりますので、ご注意ください。

③、④、⑤のいずれかには該当する取組内容が対象となります。

(5-2) 申請概要【SDGs 推進設備等導入事業】

● 取組の内容

※ リーフレット「2 補助対象経費の取組例」を参考にして、取組内容を簡潔に記載するとともに、以下の「活用の方向性」の内、あてはまる番号を（ ）で記載してください。

- ③ 生産性向上、新製品開発等の設備導入
- ④ 感染対策のための業務転換（新たな販売方法等）
- ⑤ 感染防止のための改修

記入例) 製品製造の生産性向上に向けた設備導入 (③)
事業所の空間を個室化するための改修 (⑤)

記入例を参考に、実施する取組内容を簡潔に記載してください。

実施する取組が、SDGs のどの目標に繋がるか
チェックしてください。

※ リーフレットに掲載する4つの持続可能な開発目標（SDGs）の内、該当する取組みにチェック☑してください。

目標 8 目標 9 目標 11 目標 12

● 取組の目的等

※ 取組の目的等について、具体的に記載してください。

記入例) コロナ禍で店への来客者が減少する中、持続可能な生産消費形態を確保するため、新たな販売方法としてキッチンカーを導入し、週1回程度、〇〇〇の敷地内で△△△を対象とした販売を行う。

記入例を参考に、実施する取組の目的を分かり易く記載してください。

● 取組により期待される効果

記入例) 当該設備を導入したことにより、既存設備に比べて1時間あたりの生産量が〇〇個増加するほか、生産コストも△△円削減でき、生産性が◆%向上する。

記入例を参考に、実施する取組により期待される（得られる）効果を分かり易く記載してください。

● 令和2年度「桐生市新しい生活様式導入支援補助金【事業構造改革事業】」の活用状況

※ 同補助金の交付を受けた場合は、その事業内容や購入品等について記載してください。（交付を受けた場合のみ記載）

※ 原則として、同補助金で実施した事業内容と同様のものは対象外となりますが、生産性向上のために同様の設備を導入することの必然性が認められる場合は、対象となる場合もありますのでご相談ください。

誓 約 事 項

桐生市新型コロナウイルス対策SDGs推進型事業者応援補助金を申請するに当たり、以下の事項について誓約します。

- 1 桐生市が定める支給対象者の要件を満たしており、提出した書類を含む申請した情報に虚偽はありません。
- 2 申請内容について桐生市から問い合わせや現地調査、是正のための措置の求めがあった場合は誠実にこれに応じます。また、必要な範囲で税務情報及び住民基本台帳の情報を市が閲覧することに同意します。
- 3 宗教上の組織又は団体、政治団体に該当しません。
- 4 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律における第2項第1項第4号及び第5号並びに第5項に該当する事業者ではありません。確認のため警察へ照会されることに同意します。
- 5 事業主及び従業員は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団又は暴力団員と関係を有するものではありません。確認のため警察へ照会されることに同意します。
- 6 同一の経費に対し、国、地方公共団体（桐生市を含む。）等に同様の補助金の申請はしておりません。
- 7 補助金により取得した財産について、補助金の交付の目的に従い、その適正な運用を図ります。また、補助金に係る経理について、その収支の事実を明確にした証拠書類（領収書等）を、補助事業が完了した日の属する会計年度終了後5年間保存します。
- 8 申請内容や誓約事項に虚偽が判明した場合は、桐生市の指示に従い、補助金の全額を返還します。

令和 年 月 日

氏名については、必ず自書してください。

桐生市長 あて

所在地： _____

法人名（又は屋号）： _____

代表者の氏名（自署）： _____

【注意事項】

・「誓約事項」の氏名等の記載は、印刷ではなく 申請者本人が自署（署名）して必ず同封してください。